

# 2016（平成28）年度 事業報告書

社会福祉法人 山鳩会  
ひなたの道 生活介護

## 1. 理念・方針

### （1）法人理念

#### ①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

#### ②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

#### ③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

#### ④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

### （2）中期目標（平成26年度～平成28年度）

地域で豊かに生きていくために

- ・日常生活動作（ADL）向上を軸に個々のニーズに沿った合理的配慮をしていく。
- ・健康で文化的活動を行う生活介護サービス事業としていく。
- ・地域活動に積極的に参加し地域の方と円滑な関係を築く。

### （3）基本方針

#### ①新しい環境に慣れ、落ち着いて安全な日課がおくれる。

- ・少しずつではあるが自分の居場所を見つけて落ち着いてきた。

#### ②地域の中で利用者の理解者を増やし共に活動できる場を提供する。

- ・自治会と協議会を設置し情報収集・提供が出来るよう計画中。

#### ③日常生活動作向上のため、個別により細やかな配慮をしていく。

- ・理学療法士のアドバイスを受けプログラムを作成し実施した。

#### ④年齢や性別に応じた検診を実施し、健康面を重視した支援を行う。

- ・看護師相談を月1回・嘱託医相談も実施した。

#### ⑤利用者の特性を活かしたプログラムを作成し、個に合った活動を提供する。

- ・作業療法士を導入、助言を受けながら利用者と一緒に創作作業を実施した。

## 2. 施設概要

- |         |                           |
|---------|---------------------------|
| （1）施設種別 | 指定障害福祉サービス事業（生活介護）        |
| （2）利用定員 | 40名（平成28年度当初利用者数26名・1名退所） |
| （3）開所年月 | 平成28年10月                  |

(4) 施設規模	敷地面積	982.38㎡
	延床面積	996.24㎡
	建物構造	鉄筋コンクリート造(地上3階地下)
	賃貸区分	(土地) 賃借 (建物) 所有

### 3. 職員構成

#### (1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名(兼務)
支援員 (常勤職員)	6名
保育士 (常勤職員)	0名
調理員 (常勤職員)	0名
事務員 (非常勤職員)	1名 ※
支援員 (非常勤職員)	7名
保育士 (非常勤職員)	0名
調理員 (非常勤職員)	0名
看護師 (非常勤職員)	1名
理学療法士 (非常勤職員)	0名
作業療法士 (非常勤職員)	0名
合 計	16名

#### (2) 嘱託

医師 (2回/年)	1名
看護師 (0回/年)	0名
理学療法士 (1回/2ヶ月)	1名
作業療法士 (0回/月)	1名
合 計	3名

※就労支援B型と兼務

### 4. 利用者状況

#### (1) 障害程度

	1	2	3	4	なし	合計
愛の手帳 ※	2名	19名	4名	0名	0名	25名
身障手帳	0名	4名	0名	0名	0名	4名
精神保健手帳	0名	0名	0名	1名	0名	1名

※身障手帳、精神保健手帳と重複

(2) 年齢構成 (平均年齢 32.2歳)

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合計
男	1名	10名	6名	4名	1名	0名	22名
女	0名	1名	1名	1名	0名	0名	3名
合計	1名	11名	7名	5名	1名	0名	25名

最低年齢 男…18歳 女…25歳 最高年齢 男…52歳 女…45歳

平均年齢 男…31.8歳 女…35.0歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	荒川区	港区	小金井市	越谷市		合計
21名	1名	1名	1名	1名		25名

(4) 障害程度区分

区分	1	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	0名	0名	1名	11名	9名	4名	0名	25名

(5) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者							26	0	0	0	0	0	26
退所者							0	0	1	0	0	0	1
月末数							26	26	25	25	25	25	25
延べ日数							800	800	840	840	800	920	5000
延べ人数							465	472	495	477	444	515	2868
出席率(定員)							58.1	59.0	58.9	56.8	55.5	56.0	57.4
出勤率(現員)							89.4	90.8	90.7	90.9	88.8	89.6	90.0

5. 日課

(1) 月～金曜日

時間	内容
<①班>	
7:30～9:00	①班送迎、
9:00～9:30	着替え等 朝礼、日課の確認
9:30～12:00	日課(2.5時間)
12:00～13:00	昼食・歯磨き・昼休み
13:00～14:00	日課(1時間)
14:00～14:30	お茶・着替え・終礼
14:30～16:00	送迎

<②班>	
9:00~10:30	②班送迎、
10:30~11:00	着替え等 朝礼、日課の確認
11:00~12:30	日課（1. 5時間）
12:30~13:30	昼食・歯磨き・昼休み
13:30~15:30	日課（2時間）
15:30~16:00	お茶・着替え・終礼
16:00~17:30	送迎

(2) 土曜日

7:30~10:30	送迎、着替え等
9:30~10:00	朝礼、日課の確認
10:00~11:30	室内活動
11:30~13:30	昼食・歯磨き・終礼・送迎

## 6. 重点目標

(1) 日常生活動作維持・向上のための支援の充実

①日常生活動作（ADL）向上を軸に個々のニーズに沿った支援をしていく。

・PTの助言を取り入れ個別支援計画等に反映させた。

②理学療法士による指導をもとに、必要な人に療法を実施する。また歯科衛生・口腔ケア支援を継続しておこなう。

・マッサージ師週1回3名、月1回1名 歯科衛生士の歯磨き指導を受けた。

口唇体操を必要な人に実施。効果が見られた。

・理学療法(二瓶) 10/18 11/8 12/13 1/10 2/14 3/14

(2) 健康・衛生

一般健康診断の他 インフルエンザ予防接種を行った。

・嘱託医相談…内科(久保クリニック 久保医師) 2/16

・看護師相談(勝)10/20 11/17 12/15 1/19 2/16 3/16

・看護師相談(勝)10/20 11/17 12/15 1/19 2/16 3/16

・歯科検診… 12/1

・歯科衛生士の助言で口唇体操を4名に、毎日昼食前実施した。効果が見られた。

③身だしなみを意識した支援を行う。

・衛生面の支援が必要な人には衣類を洗濯するなどの支援を実施した。

・家庭で髭剃りが困難な利用者1名についてその支援をした。

(3) 創作・作業活動

①刺繍・ビーズ通し・各種パズルなど、各自に合った教材をより工夫して興味の持てるメニューの中から選択できる創作活動の場を提供した。

- ・多くの教材を取り入れ工夫をして利用者の興味関心のある創作活動を実施した。ちぎり絵は共同作品にして室内に飾った。
- ・作業療法士(大山)10/5・12 11/2・9・16 12/5・12・19 1/23・30 2/13・20・27 3/13・23・27

②B型事業と協力しショッピングバック作業等を提供する。

- ・ショッピングバック作業の練習を行った。B型に行って2名が作業した。

③畑作業を取入れ、野菜や花を育て収穫する楽しみを味わう体験の場を提供する。

- ・大根とかぶの収穫を体験し、収穫したものは利用者の家庭に配った。

④地域古紙回収を継続し、ゴミ拾いもあわせ障がい者理解を深める。

- ・ひなたの道近辺では活動できなかった。来年度の課題となる。

(4) 給食

①利用者の健康状態に基づき、治具等を用意するとともに、歯科衛生士の指導も取り入れ

食前の口腔体操等を支援する。

- ・実施した

②小人数で外食の機会を増やし、社会ルールやマナーを身につける。

- ・実施できなかった。

③栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

熱量	蛋白質	脂肪	カルシウム	ビタミン			
				A	B1	B2	C
750Kal	25.5g	21.0g	198mg	265μg	0.48mg	0.50mg	45mg

(5) 行事

①年間行事

	内容	場所	備考
9/28,29	開所式・祝い	ひなたの道	29日は利用者・保護者と共に祝う会を開催
11/3	共催運動会	八坂小学校	雨天中止
	冬季休暇		12/29~1/3
1/11	成人を祝う会	中央公民館	勤続10年1名
2/24	日帰りバスハイク	江の島	
3/24	音楽会	ひなたの道	カラオケなど楽しむ 送別会も兼ねる

7. 防災訓練

(1) 防災

①防災計画に基づき月1回の通常の訓練・一時避難場所までの避難訓練をおこなう。

- ・月1回計画通り実施した。

②防火管理者を中心に定期的な自主点検活動をおこなった。

(2) 事故防止

①安全に過ごすための環境づくりの工夫に努め、点検・管理を行う。

- ・事故防止には優先的に取り組んだ。
- ・AED講習会参加（B型と合同）
- ②利用者の施設外への徘徊をシュミレーションし未然に防ぐ。
- ・利用者が1人で階段を1階まで下りてしまうことがあり現在対策を検討中。

## 8. 地域との交流

- (1) 地域交流・ボランティアの受け入れ
  - ・ボランティア1名の受け入れをおこなった。地域交流については今後の課題
- (2) 広報紙や山鳩会ホームページを活用し、情報発信をおこなった。

## 9. 実習生の受け入れ

- (1) 利用生実習受け入れ
  - ・特別支援学校等からの実習を受け入れ、次年度入所者5名につながった。
    - ①清瀬特別支援学校 7名
    - ②東村山福祉園 4名
- (2) 学生実習生受け入れ
  - ・大学生等の実習を受け入れ障がい者福祉への理解を啓発、職員養成の一端を担った。
    - ①社会福祉士 2名
    - ②介護体験（教職） 8名
  - ・次年度の職員採用につながった。

## 10. 父母会、親の会との連携

- (1) 保護者
  - ①支援の充実を図るため連絡帳等で保護者と日々の情報交換をおこなった。
  - ②毎月1回保護者会をおこなった。
  - ③毎月「ひなた便り」を発行した。活動状況の写真を多くし内容をわかりやすくした。
- (2) 親の会
  - ①共催行事として運動会（雨天中止）・成人の祝いを実施し、相互に協力した。

## 11. 職員研修

### (1) 施設研修

研修名	実施日	主催	場所	参加者
福祉施設経営研修	10/24 11/15	都社協	社会福祉保健医療センター	高橋竜太
研修体系確立推進研修	1/11.12	都社協	社会福祉保健医療センター	垣塚悠希
職員スキルアップ研修	1/28	東村山障害者支援協	東村山市役所	福島 卓
個別支援計画研修	1/30	都通研	OP青少年総合センター	鈴木脩太
管理職員研修	2/7・8	都社協	社会福祉保健医療センター	高橋竜太
スーパービジョン研修	2/17	都社協	社会福祉保健医療センター	山田純子
権利擁護・苦情対応研修	3/1	都社協	社会福祉保健医療センター	五十嵐直生

法人研修(年2回)は各事業所共通内容の研修になった。

## 1 2. 会議

種 目	回 数	内 容
職員会議	1回／月	利用者状況・作業・行事等・事業計画全般
評価会議	2回／年 年末数回	個別支援計画について 別途年度末アセスメントのまとめ
給食会議	1回／月	利用者の嗜好や食事のあり方等全般
ケース会議	2回／月	現状把握・問題提起・保護者の意向等
研修報告会	随 時	個々の研修報告、施設・利用者に反映

## 1 3. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、セクシャルハラスメント防止

### (1) 苦情解決

担当窓口及び第三者委員を設置し、対応にあたる。意思が伝わる関係を作り、丁寧に  
対応する。

- ・保護者・利用者とは日頃から小さなことでも伝えていくことで良好な関係を作っていく  
ことを心掛けた。
- ・送迎時間について苦情があった。

### (2) 個人情報保護

情報の重要性を認識し、適切な保護に努める。

- ・個人情報提供承諾書を保護者からもらった。
- ・利用者が特定できないよう掲示物など配慮した。

### (3) 権利擁護・虐待防止・セクシャルハラスメント防止

各種研修を利用しながらより意識的に取り組む。また担当窓口を設置し、丁寧に  
対応する

- ・担当者を設置し取り組んだ。

### 苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	長谷川友子	399-2250
担当者	高橋竜太	399-2250
第三者委員	田口京子	399-2250

セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	長谷川友子	399-2250
担当者（男性）	垣塚 悠希	399-2250
担当者（女性）	山田 純子	399-2250

虐待防止

	氏名	連絡先
責任者	長谷川友子	399-2250
担当者	五十嵐直生	399-2250